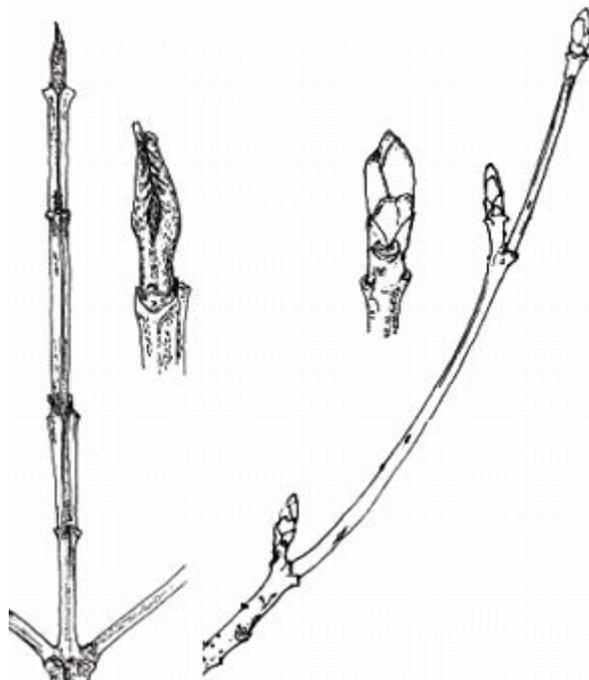


# 稲城野草散策の会

野草スケッチ クマノミズキ・ミズキ（ミズキ科）



絵と文 Ta

冬のフィールドというと、植物は何もないと思われがちだ。たしかに花はない。ところが、冬は樹木を覚える絶好の季節なのである。

樹木は難しい、という嘆きをよく聞く。かくいう私もかつて樹木は苦手だった。草花なら花を見ればぱっとわかるものが少なくない。草花の覚え方は花から、というのは常道であろう。樹木の場合、桜や梅のような花木はそれでもよいが、フィールドで出会う木々は、花がいつ咲いたのか気づかないような地味なものが多い。偶然咲いているのを見つけても、高い枝先にあって手にとることさえ

---

会報第13号 2006年1月21日発行 発行責任者 尼子 房夫

ままならぬことがしばしばだ。花の時期は短いし、花を手がかりとするのはあまり効率的とは言いがたい。

ではどうすればよいかというと、「覚え方」つまり、テクニックよりも大切なのが「樹木と仲良くなろう」という気持ちである。興味もないのに、英単語を覚えるみたいに無理矢理暗記しようとしても、楽しいはずがないではないか。フィールドワークは楽しむために行うものなのである。

受身で教わるだけではなかなか覚えられないものだ。「私は記憶力が悪いから」ということを自慢(?)する人もいるが、カラオケのレパートリーはすごかったりする。つまり、興味のあることはどんどん覚えるが、関心が薄いと聞いたことは耳を素通りしてしまう。人間の記憶力とはそうしたものらしい。「いや、樹木を覚えたいとは思っているのですが、それでもだめなんです」という方もおられる。その場合は、こうアドバイスする。

「樹木を覚えたいと思っけていても、漠然と樹木全般に関心を向けたのでは、かえって遠回りです。誰でも好きな木、あるいは判らないけど気になる木があるでしょう。それを機会があるたびに、できれば1年間眺めてみてください。そうすれば、こんな花が咲くのか、面白い形の葉だなあ、実がなったぞ、樹皮はどうしてこんなに黒いんだろう、などなど、いろんなことが見えてくると思います。そうなれば、たとえ木の名前は知らなくても、あなたはその木と友達になれた、ということです。仲良くなった友達の名前なら、忘れるはずがありません」

初対面で、いきなり名前や家族構成やら電話番号?を訊いたって、逃げられるのがオチだろう。じっくり付き合っけてこそわかっけてくることがある。友達をつくり方、増やし方のコツがわかれば、「一年生になったら」じゃないけど、友達100人できるのだ!!

画像はクマノミズキ(左)とミズキ(右)・・・葉の形は似ていても冬芽はこんなに違っけて



今年も稲城野草散策の会でエンジョイしまっけて

## 〔行事記録〕 12月18日 穴沢天神・焼き芋大会

穴沢天神の焼き芋大会で準備して下さったかた、火付けや、お芋の準備、お餅を焼いて下さった方、ありがとうございました。

私は、ただ、飲んで食べただけなのに、帰宅したら、つめが黒く汚れて手がさがさに荒れていました。お手伝い下さった方たちは、もっと大変だろうと思います。ほんとうにお疲れさまでした。

里芋のやきいもって、おいしいですね。特にイカの塩辛と一緒に食べると格別でした。ごちそうさまでした。(なぎ)

焼き芋大会ではお世話になりました。内山会長をはじめ、準備をして下さった方々に厚く御礼申し上げます。私は何のお手伝いもしないで、飲み、食いだけに終わり、誠に申し訳ありませんでした。

帰りに、内山会長のお宅にゴミを運んで行って初めて気づいたのですが、会長の奥様が後片付けを全てして下さいています。準備にも、それ以上のご苦労をお掛けしているのではないかと思います。会長の奥様、どうも有難う御座いました。心より感謝申し上げます。(満井 喬)

みなさん、焼き芋大会お疲れ様でした。

実は私、焼き芋は初体験でした。田沢さんにご教授頂き楽しく作業を行うことができました。

たき火にあたった体からは水分が抜け、よい子のお酒は思いっきり染み込んでゆきました。そのため、最後のたき火以降の記憶が定かではありません。それでも自宅まで無事に帰れるのですから不思議なものです。お付き合い頂いた皆様、大変ご迷惑をお掛けしました・・・

ところで、ささやかな会場での忘れ物ということで毛糸の帽子を預かっております。お心当たりの方はメールを頂ければ幸いです。(ZAP)

焼き芋大会に参加された皆さん、お疲れ様でした。

あれだけの大掛かりな焚き火って、なかなかできませんよね。

それだけでも大きな価値がある、といつも思います。

前日、準備をされた内山会長、さちこさん、ありがとうございました。

当日の「準備係」のみなさまにも感謝！

わたしたち「観察班」は北風吹きすさぶ中、遊歩道～ランド入口～小沢城址を歩いていろいろ見てきました。

途中、見慣れない木、と思ったら、ダンコウバイが植えてあったのにはびっくりしました。去年はなかったような気がします。

隣にはニシキギ科のモクレイシがあって、実を捜したのですが、雄木だったのか、見当たりませんでした。

小沢城址では「江戸歴史散歩の会」を主宰されている榎本さんに歴史を語っていただきました。榎本さん、ありがとうございました。

小沢城址から穴沢天神へ下る道では説明したいことがたくさんあったのですが、寒さにめげて(^\_^)早く焚き火を囲みたいという気持ちが強く、そそくさ~という感じになってしまい、申し訳なく思っています。

前日は風邪気味でダウン寸前だったのですが、焚き火で外から暖め、酔い子の飲み物で中から暖めて、いつのまにか風邪はどこかへ行ってしまったようでした。

あ~いいですね~。ああいう雰囲気って。

どうもありがとうございました。(Ta)

焼き芋大会ご参加の皆様、今晚は！

> 前日、準備をされた内山会長、さちこさん、ありがとうございました。

> 当日の「準備係」のみなさまにも感謝！

おとうとさん、ZAPさん、ベンスリーさん、ずっ~と火の面倒を見て下さって、有難う御座いました。

> わたしたち「観察班」は北風吹きすさぶ中、遊歩道~ランド入口~小沢城址を歩いていろいろ見てきました。

> 途中、見慣れない木、と思ったら、ダンコウバイが植えてあったのにはびっくりしました。去年はなかったような気がします。

いえいえ、Taさん、去年も確認していますよ。去年はまだ、葉っぱがついていました。

> 隣にはニシキギ科のモクレイシがあって、

日頃、見かけることの無い樹ですよ。よみうりランドの前の道には、もう一箇所「モクレイシ」があって、そこで、初めてこの樹を知りました。ここに植えてあるのを確認したのは、今回初めてです。

あと、私が印象的だったのは、刺だらけの「サネブトナツメ」。

見事な枝ぶりの「キリ」。それから、幹の感じからすると「イヌシデ」っぽかった大木ですが、なぎさんが、枝先についている虫こぶから「アカシデ」と鑑定された樹。双眼鏡で冬芽を覗いてみると、確かに枝に対し、冬芽が「開出」しているように見えました。

・・・う～ん、どちらだろう・・・。下に落ちている実は確かに「イヌシデ」のもの・・・。ますます悩む・・・。ちょっと行って、もう一度、確かめて来ようかな。  
(^^)

> 小沢城址では「江戸歴史散歩の会」を主宰されている榎本さんに歴史を語っていただきました。榎本さん、ありがとうございました。

私は、この会の交流会に10数回参加していますが、とても楽しく勉強になる会です。興味ある方は、是非一度ご参加を！

<http://www.asahi-net.or.jp/~jt7t-enmt/>

小沢城址の話、たいへん興味深かったです。このあたりの歴史散歩も個人的にしてみたいと思いました。(めりべ)

## 〔お願い・稲城市の植物の確認〕(再掲)

稲城市の植物誌に追加する植物をチェックしています。稲城市の中で下記の植物を観察したことがあれば、どこで観察されたか教えて下さい。

皆様からの情報をお待ちしています。(FAM)

和名	場所	和名	場所	和名	場所
ナガバナウナギツカミ		ナツウダイ		クマバサ	
ホソバナウナギツカミ		キダチコミカンソウ		ハダカホオズキ	
ハイミチヤナギ		ウサギアオイ		ソバナ	
ツルムラサキ		ヒメミソハギ		アレチノギク	
ランヨウアオイ		アシタバ		キンケイギク	
メノマンネングサ		シシウド		台湾ホトトギス	
オノマンネングサ		オオバナヨツバムグラ		ノハラスズメノテッポウ	
ギンバイソウ		クマムグラ		オオスズメガヤ	
タチカタバミ		ヤナギハナガサ		ウシノケグサ	
ヒメフウロ		ダキハアレチハナガサ		アメリカスズメノヒエ	
ノウルシ		アレチハナガサ		マコモ	
ハイニシキソウ		ヒイラギソウ		ナガエミクリ	

